

「おうち時間を楽しもう」 個性が光る多肉植物 の寄せ植え



とき 10月21日(水)
ところ 男女共同参画センター
講師 保坂 真紀さん
JHBS 協会ハンギングバスケットマスター



会場中央の机には多肉植物が数多く並べられ、各席には寄せ植え用の道具や材料が揃っていました。16名の参加者たちは開始が待ち遠しそうです。

多肉植物は色や葉の形も様々で美しい。鋭いトゲや綿毛のようなトゲ、ぼろっと取れやすい葉や触ると痕が残ってしまうものなどがあり、取り扱いも要注意。また、日当たりと風通し、湿度と温度、葉焼けを避けるための置き場所移動などに、水やりも種類によって違います。実に個性的で繊細な生物でした。

講師が登場し、多肉植物の講座が始まりました。講師から、原産地由来の性質や特徴、寄せ植えのポイント、育て方のポイント、置き場所も春夏秋冬で留意点があると聞き、「水やりも手入れも楽な植物」という私の先入観はすっかり払拭されました。一通りの説明の後で寄せ植えの作業が始まると、皆さん集中して会場は静かです。『背の高いものは後ろに、低いものは手前に』を原則に、どう植えるかを頭に描いてから植えこんでいきます。作業途中で分からなくて手を挙げれば、講師が出向いて説明していきます。



男女共同参画センターが移転します

令和3年4月1日から、ひたちなか市男女共同参画センターは、ひたちなか市役所 市民生活部 女性生活課内へ移転します。また、移転に伴い開館時間も変更になります。

開館日 月曜日～金曜日
休館日 土曜日、日曜日、
祝日、年末年始(12/29～1/3)
開館時間 (3/31まで) 午前9時～午後5時
(4/1以降) 午前8時30分～午後5時30分



ひたちなか市男女共同参画啓発紙

第30号
2021.3 発行
編集/発行
ハーモニーひたちなか
ひたちなか市女性生活課

かがやく

男女共同参画強調月間事業

テーマ「良いところ みんなでみつけて 笑顔咲く」

本市では毎年11月を「男女共同参画強調月間」と定め、男女共同参画社会の実現に向けて、市民や事業者の方に関心と理解を深めてもらうために様々な事業を実施しています。令和2年度は「良いところ みんなでみつけて 笑顔咲く」をテーマに、男女共同参画を推進する市民団体の連合体であるハーモニーひたちなかと協働で、パネル展示等の企画を行いました。



▲消費生活+ハーモニー展のようす



▲男女共同参画表彰式

令和2年10月31日(土)～11月15日(日)の期間、子育て支援・多世代交流施設ふあみりこらぼ内の「こらぼスペース」において、ひたちなか市消費生活センターと共催で「消費生活+ハーモニー展」を開催しました。ハーモニー展では、ハーモニーひたちなか構成団体の活動紹介パネルや男女共同参画に関するパネルの展示、そして「ステイホームの過ごし方」をテーマとした写真展を行いました。また、11月7日(土)には、同施設において、ひたちなか市男女共同参画表彰式を行いました。表彰式では、男女共同参画を推進している事業所や、男女共同参画に関するキヤッチフレーズ入選者を表彰しました。受賞された方々は表彰式の終了後に、大谷明ひたちなか市長と共に「消費生活+ハーモニー展」を見学しました。



編集後記

ハーモニーひたちなかの拠点である笹野町の男女共同参画センターは、令和3年3月で閉じられる。施設の有無に係わらない業務は、今まで通り実施される。それでも、男女共同参画社会を考える人たちが顔を合わせて集まり、話し合える場所がなくなるのは、残念で寂しい。誰もが行きやすい場所にある・使いやすい時間について・会議などに使用できる・スタッフが丁寧に対応してくれる・情報量が豊富、そんな居場所が新たにできることを望みながら、今までのセンターに感謝を送りたい。(M・K)

問合せ先
男女共同参画センター
TEL・FAX 354-0167

消費生活十ハーモニー展開催！

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、様々なイベントが中止となってしまいましたが、感染防止対策を徹底した上で、ひたちなか市消費生活センターと共催でパネル展示を開催しました。

ハーモニー展においては、ハーモニーひたちなか構成団体のうち9団体がそれぞれの活動紹介パネルの展示を行ったほか、「ハーモニー写真展」と題し、市民の方々から寄せいただいた男女共同参画をイメージさせる写真の展示を行いました。また、その他啓発パネルの展示や、ひたちなか市における男女共同参画に関する表彰事業の紹介等も行い、来場者の方々には興味深そうにパネル展示に見入っていました。



↑【ハーモニー写真展】
男女共同参画をイメージさせる写真がたくさん並びました。

↑【男女共同参画表彰事業パネル展示】
今年度のひたちなか市男女共同参画推進事業所表彰事業において表彰された企業様、また男女共同参画キャッチフレーズ募集事業において表彰された作品のパネル展示を行いました。

←【男女共同参画に関する啓発パネル展示】
「誰もが暮らしやすい社会とは」と題し、最近メディア等でもよく耳にするLGBTについて、啓発を行いました。また、「女性のための相談窓口」の案内カードやポケットティッシュの配布を行い、女性に対する相談窓口の周知を図りました。



～参加団体の感想～

- ・コロナ禍にも関わらず広報活動の機会をいただけたことに感謝しています。
- ・社会は少しずつ参画の視点にシフトしているが、社会問題を課題にしたパネルを見る人はどのくらいいるのだろうか。
- ・この日々の中でいろんな情報や感情を共有することができて心強かったです。気持ちがつながっているという安心感が困難を乗り越える力になるという思いで展示しました。いつでも仲間募集中です♪
- ・閉じこもり防止、寝たきり予防、筋肉の衰えきちんと歩ける私達のいきいきヘルス体操を見ていただきたくて展示しました。
- ・「SDGs」は私たちの団体が長年運動してきた活動そのもの！と思い、パネルの上半分を使って17の目標のうちの「ジェンダー平等」を大きくとりあげ、「平和」、「教育」などもとりあげました。

ひたちなか市男女共同参画に関する表彰式

男女共同参画推進事業所表彰

男女が共に働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる次の事業所が表彰を受けました。

- ＜株式会社 根本鉄工＞ 建設用金属工事業（十三奉行）
女性が活躍している職場です。女性では稀な高難度の専門資格の取得実績があるなど、女性の職域を拡大する取組を積極的に行っている点などが評価されました。
- ＜株式会社 シーアンドエーソリューション＞ 情報通信業（東石川）
女性を管理職に登用し、女性の能力発揮に積極的に取り組んでいます。テレワークや時短勤務等、職業生活と家庭生活の両立のための支援も積極的に行っています。



男女共同参画に関する作品表彰

一人ひとりが個性や能力を発揮できる社会をイメージした80作品の応募があり、その中から次の6名の方が入賞しました。最優秀作品は次年度の男女共同参画強調月間のテーマとして啓発活動に用いられます。

- ＜最優秀作＞
「たすけあおう 男女ともに すてきな笑顔」 矢澤 瑠奈さん
- ＜優秀作＞
「つくろうよ みんなが笑顔な たのしい暮らし」 瀬戸丸 七桜さん
「イキイキと 男女で広げる 地域の輪」 山本 将希さん
- ＜佳作＞
「なすいため パパのりょうりで すきなもの」 岡本 歩実さん
「ありのまま 認め合えば ハーモニー」 遠藤 智与子さん
「大切にしよう！ 相手を思いやる気遣い言葉遣い」 橘川 祐一さん



男女共同参画講座

家族を笑顔にする家事とお片づけ講座

～コロナ禍で家族時間が増えた今こそ家事シェア～



とき 9月29日(火)
ところ 男女共同参画センター
講師 山下 亜紀子さん
(一社)家事塾認定一級家事セラピスト



家がある程度整っていたら、いつでもウェルカム。友達と語り合ったり、一品持ち寄りで食事をしたり楽しく過ごせる家は一番です。でもなぜか片付かない。夫や子どもが協力してくれない。家族が楽しく快適に暮らすための目標を共有するには、五つのポイントがあり、相手の得意なこと、仕事は一つだけ頼む、お願いと文句を一緒にしない等々。そして「ありがとう」のひとつも大切です。お片づけの三原則は①定位置②定量③捨てるです。また、捨てるためのテクニ

ク十カ条とあります。私自身お気に入りの布切れや包装紙や紙袋にいつかは出番が、と取ってある物が溢れています。が、いつかはない!!と断言されます。物と向き合うことは自分と向き合うこと、家族と向き合うこと。そして物は使ってこそ生きて教えていただきました。手離してスッキリさせ、ゆったり快適な生活を目指し、「もしかしてこれ捨てられるのでは」という思考を定着させていこうと思いました。

